

新型コロナウイルス感染症患者が発生しました （市内 266 例目～288 例目） — 市長メッセージ —

- 本日、宮城県から、新たに気仙沼市内で 23 名の感染が確認された旨の発表がありました。併せて、県から市内の施設（教育機関（高等学校））における検査状況の発表がありました。（別紙 宮城県記者発表資料：「1 新規患者の概要（1）居住地」及び「3 施設における検査等の進捗状況」のとおり）
- 新型コロナウイルス感染症はだれもが罹患する可能性があります。感染された方にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈りいたします。
- 保健所の積極的疫学調査により、濃厚接触者等の把握やPCR検査が進むものと思われますので、感染された方に御配慮いただき、誹謗中傷や風評被害につながる行動をとらないよう、御理解と御協力をお願いいたします。
- 本市としても、全国的に新規感染者が確認されていることや県内において変異株「デルタ株」に比べ感染力が高いとされる「オミクロン株」疑い患者が確認されたことにより再度の感染拡大が懸念されることから、新型コロナウイルス感染症予防を市民と一体となって防止するよう取り組みを進めてまいります。
- 市民の皆様には、ワクチン接種の有無にかかわらず、マスクの着用や手指消毒及び換気などの基本的な感染防止対策の徹底にご協力いただきますようお願いいたします。また、飲食店をはじめ多くの事業所・団体の皆様には、感染防止対策を徹底することについて、引き続きご協力をお願いいたします。
- 感染の不安がある方や体調のすぐれない方などは、速やかに「かかりつけ医」や宮城県の「受診・相談センター（コールセンター）」に御相談ください。
（受診・相談センター電話番号 022-398-9211 24 時間対応）
- 本市では「気仙沼市感染症クリニック」を開設しています。発熱等の症状により受診を希望する方は、あらかじめ電話予約をお願いいたします。
（1 月診療日 月・水・金・土曜日（祝日除く） 電話番号 080-4885-9465）

記者発表資料
 令和4年1月28日
 疾病・感染症対策課感染症対策班
 担当：高橋・我妻
 電話：022-211-2632

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者の発生等について

今般、宮城県内におきまして、新たに224名（19628～19851例目）の新型コロナウイルス感染症患者が確認されました。患者の概要は以下のとおりです。

1 新規患者の概要

(1) 居住地

白石市	14	角田市	2	蔵王町	1	七ヶ宿町		大河原町	1
村田町	3	柴田町	8	川崎町	1	丸森町		塩竈市	3
多賀城市	5	松島町	1	七ヶ浜町	2	利府町	24	名取市	12
岩沼市	7	亶理町	1	山元町	1	富谷市	24	大和町	1
大郷町	1	大衡村	5	大崎市	20	加美町		色麻町	2
涌谷町	1	美里町	2	栗原市	4	登米市	8	石巻市	27
東松島市	16	女川町	1	気仙沼市	23	南三陸町	3	県外	
合計									224

(2) 年代・性別

10歳未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代		90代		100代		合計	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
19	21	42	22	19	10	11	14	13	10	8	14	4	6	3	4	2	1		1			121	103

(3) 職業

会社員	47	会社役員	5	公務員	8	団体職員	6	パート	6	アルバイト	4
自営業	17	学生	94	未就学児	14	無職	23	非公表		調査中	

(4) 感染経路

判明済	131	調査中	93
-----	-----	-----	----

(5) 症状

あり	206	なし	18	調査中	
----	-----	----	----	-----	--

(6) 療養状況

入院中	4	療養中	8	調整中	212
-----	---	-----	---	-----	-----

2 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための県民への情報提供

「新型コロナウイルス感染症拡大防止のための県民への情報提供（呼びかけ）基準」2（2）に基づき、以下のとおり情報提供いたします。

教育機関（小学校）

下記陽性患者は同一施設に滞在しており、同一施設内における接触者は特定できております。

①利用施設	教育機関（小学校）					
②陽性患者内訳	宮城県公表患者	24名	仙台市公表患者	0名	他県公表患者	0名
③関係性	滞在者	24名				
④施設所在地	利府町					
⑤感染拡大に影響があると推測される事項	マスク等の感染対策は講じられていたが、長時間活動を共にすることがあり、感染が拡大したものと推察される。					

※1月28日にクラスターと認識（県内229例目）

3 施設における検査等の進捗状況

(1) 1月24日に業種・業態を公表した施設（保育施設）（大崎市）

陽性者	追加人数	2名
	関係性	滞在者（2名）
現在までの累計		23人（1月28日現在）

※1月24日にクラスターと認識（県内213例目）

(2) 1月24日に業種・業態を公表した施設（保育施設）（大崎市）

陽性者	追加人数	2名
	関係性	滞在者（2名）
現在までの累計		20人（1月28日現在）

※1月24日にクラスターと認識（県内214例目）

(3) 1月27日に業種・業態を公表した教育機関（高等学校）（気仙沼市）

陽性者	追加人数	35名
	関係性	滞在者（35名）
現在までの累計		55人（1月28日現在）

※1月27日にクラスターと認識（県内225例目）

4 療養者数等の状況（本日13時時点）

	計 (うち仙台市)	療養中								入院・療養先		療養終了	死亡
		入院	宿泊療養	自宅療養	入院・療養先		当日分						
					うち感染症指定 医療機関	うち入院協力 医療機関		その他 医療機関	準備 中	調整 中			
患者	県	7,607人	1,119人	40人	8人	32人	0人	527人	235人	105人	212人	6,436人	52人
	仙台市	12,223人	1,516人	54人	7人	47人	0人	433人	708人	321人	212人	10,641人	66人
	合計	—	2,635人	94人	15人	79人	0人	960人	943人	426人	212人	17,077人	118人
その他	県	9人	欠番（744例目, 1196(市800)例目, 4298例目, 4688(市3050)例目, 5163(市3377)例目, 5605(市3677)例目, 6373(市4144)例目, 6504(市4240)例目, 7640(市4903)例目, 8991(市5651)例目, 9028(市5678)例目, 9929例目, 12016(市7427)例目, 12963例目, 13354例目, 14103例目, 15577例目, 16260(市10079)例目, 16304(市10111)例目, 16307例目, 16358例目)										
	仙台市	12人											
	合計	21人											
総数	県	7,616人											
	仙台市	12,235人											

5 病床の使用状況（本日13時時点）

（1）確保病床の状況

〈全県〉

	確保病床	
	全入院者	うち重症者
確保病床数	510床	55床
入院者数 (使用病床数)	94人 (県40人, 仙台市54人)	2人
使用率	18.4%	3.6%

〈仙台医療圏〉

	確保病床	
	全入院者	うち重症者
確保病床数	329床	40床
入院者数 (使用病床数)	76人 (県22人, 仙台市54人)	2人
使用率	23.1%	5.0%

※確保病床・・・各医療機関から報告のあった現時点で確保している病床

※本日の病床数：510床（感染症指定医療機関：244床，入院協力医療機関：266床）

（2）受入可能病床の状況

〈全県〉

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	201床	15床
入院者数 (使用病床数)	94人 (県40人, 仙台市54人)	2人
使用率	46.8%	13.3%

〈仙台医療圏〉

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	121床	8床
入院者数 (使用病床数)	76人 (県22人, 仙台市54人)	2人
使用率	62.8%	25.0%

※受入可能病床・・・対応人員や入退院の状況により実際に各医療機関が当日に受入可能な病床

6 変異株（オミクロン株）疑い患者の確認状況

変異株（オミクロン株）疑い患者の確認状況（県分）

(A) 陽性患者数 (1/1～1/27判明分)	(B) スクリーニング件数 (B/A)	(N) 判定不能	(C) 変異株（オミクロン株）疑い (C/(B-N))
1,195件	744件 (62.3%) ※本日追加 93件	64件 ※本日追加 9件	669件 (98.4%) ※本日追加 84件

ゲノム解析結果

オミクロン株	判定不能
30件 ※本日追加 0件	2件 ※本日追加 0件

エアロゾル感染とは

エアロゾルとは、空気中の小粒子や飛沫が浮遊している状態のこと

- ・咳で約700個/回、くしゃみで約4万個/回発生
- ・気管挿管や喀痰吸引等の医療処置ではさらに多く発生

ウイルスが回り込んで来る可能性あり
アクリル板を通信しないで！

マスク着用と換気が重要!!



新年会でも感染対策を忘れずに！

●感染リスク

年末年始は忘年会・新年会が行われるため、人々の交流が増え感染のリスクが高くなります。



●感染防止策

忘年会・新年会は、なるべく普段から一緒にいる人と少人数で開催しましょう。

少しでも体調がおかしいと感じたら

まずは電話で相談を！



- 発熱等の症状がある方は、無理せず、まずはかかりつけ医等のお近くの医療機関に電話で相談をしましょう！
- かかりつけ医がない方や相談先がわからない方は、受診・相談センター（コールセンター）にお電話ください。

受診・相談センター
（コールセンター）



022-398-9211

【24時間受付】